

教科名	工業	科目名	課題研究	
科目の目標	工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。			
履修学年	3年	学科・コース	電子機械科	
単位数	3単位	授業形態	グループ別授業（1班5～6人）	
教科書	なし	副教材等	なし	
1 学習の目標				
工業に関する基礎的・基本的な学習の上に立って、工業に関する課題を自らが設定し、自らその課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決に向けて意欲的に取り組む能力や自発的、創造的な学習態度を身に付ける。				
2 学習内容と進め方				
自らが工業に関するテーマを設定し、計画を立て、製作や調査・研究などを行い、結果を整理・発表し、研究を深めるとともに、自分で課題を見付け、自ら学び自ら考え、主体的に判断し、問題をより良く解決する資質や能力を身に付けるようにする。				
3 学習の留意点				
自らの興味・関心、進路希望等に応じて、(1)作品製作、(2)調査、研究、実験、(3)産業現場等における実習、(4)職業資格の取得から、グループで適切な課題が設定できること。 課題研究の成果について発表する機会を設ける。				
4 評価の方法				
「関心・意欲・態度」、「思考・判断・表現」、「技能」、「知識・理解」の4つの観点で、総合的に評価。				
5 授業計画				
月	単元	学習内容	評価の観点	考查等
4月	オリエンテーション	・課題研究の説明 ・班決め	【関】作品製作等に積極的に参加しているか 【思】安全作業に努めているか	なし
5月 から	製作・研究の開始	・テーマの決定 製作や研究内容を全員が理解しその内容に沿って研究を進める。	【技】工具及び機械の操作が適正にできているか 【知】工業に関する知識があるか、理解しているか	
12月	製作・研究のまとめ	・各テーマ毎のまとめ		
1月	課題研究発表会	・製作や研究した成果を2, 3年生等の前で発表する。		この単元を自己評価してみよう A B C

【関】は「関心・意欲・態度」、【思】は「思考・判断・表現」、【技】は「技能」、【知】は「知識・理解」をあらわす。